

## 平成23年度 歳入歳出決算を認定



### 第3回定例会のあらまし

平成24年第3回定例会が、9月7日から10月3日までの27日間の日程で開かれました。

この定例会では、補正予算、条例の一部改正、平成23年度決算など市長提出議案42件、諮問1件、議員提出議案6件（意見書5件）を審議し、条例・補正予算などの議案に対する討論（賛成＝市民ネット、民主党、自民党、反対＝みんな、共産党）と決算議案に対する討論（賛成＝民主党、公明党、市民ネット、未来創造、自民党、日本維新、反対＝共産党）が行われ、千葉市市税条例の一部改正など14件については、賛成多数により、平成24年度千葉市一般会計補正予算など33件については、全会一致により、原案どおり可決・同意・認定し、諮問については賛成多数により、異議ない旨の答申を行うこととしました。

一方、議員提出の千葉市水道あり方検討委員会設置条例の制定については、賛成少数により否決しました。

#### 第3回定例会の主な日程

日	本会議	議案・諮問上程、提案理由説明
9月7日	本会議	議案・諮問上程、提案理由説明
9月12日	本会議	議案質疑、常任委員会付託
9月13日	常任委員会	議案などの審査
9月18日～9月20日	本会議	代表質疑
9月20日	本会議	委員長報告、討論、採決
9月20日	決算審査特別委員会	総括説明
9月21日～9月25日	決算審査特別委員会分科会	
9月26日～10月2日	本会議	一般質問
10月2日	決算審査特別委員会	分科会報告、意見表明、採決
10月3日	本会議	委員長報告、討論、採決

平成23年度一般会計および特別会計などの決算議案については、本会議で7会派の代表が質疑を行ったほか、決算審査特別委員会を設置し、詳細に審査を行いました。その結果、各会計決算を原案どおり認定しました。

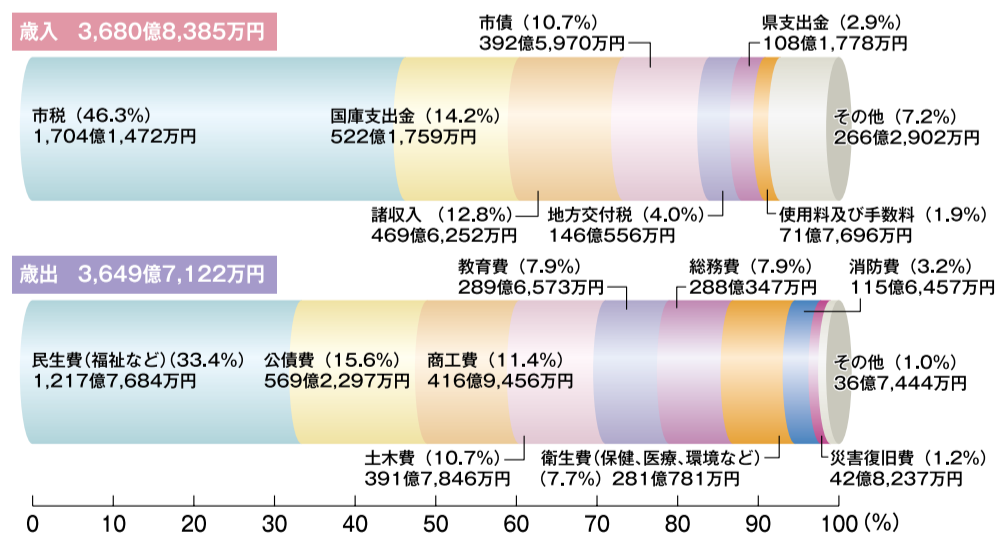
決算審査特別委員会では、市長への要望をとりまとめて提出しました。また、各会派が決算に対する意見表明を行いました。（詳しい内容は、6・7ページに掲載しています。）

### 一般会計決算の概要

23年度決算は、市税収入が増収となったものの、市債が減少したことなどにより、歳入歳出の決算総額は、過去最大となった前年度に比較して減少に転じました。

なお、実質収支は、予算で計上していた市債管理基金からの借り入れを回遊した上で、16億9,000万円の黒字を確保しました。

#### 平成23年度 一般会計決算



### 前年度からの増減

項目	増減	割合 (%)	内容
市税	9億円増	0.5%	(給与所得の減少による個人市民税の減、税率の引き上げによるたばこ税の増)
国庫支出金	13億8,500万円増	2.7%	(生活保護費収入、災害復旧費国庫負担金の増)
諸収入	83億2,800万円増	21.6%	(中小企業金融対策預託金収入の増)
市債	168億7,800万円減	30.1%	(前年度に実施した土地開発公社の解散に伴い発行した第三セクター等改革推進債の減)
地方交付税	95億8,000万円増	190.6%	(普通交付税、震災復興特別交付税の創設などに伴う特別交付税の増)
民生費	74億6,500万円増	6.5%	(国民健康保険事業特別会計の赤字を補てんするための繰出金、生活保護費、子ども手当支給事業費の増)
商工費	66億4,400万円増	19.0%	(中小企業金融資産預託貸付金の増)
土木費	68億6,900万円減	14.9%	(交通安全施設整備事業費や新港横戸町線事業費の減)
教育費	1億4,300万円増	0.5%	(小・中学校校舎等建設事業費の増)
総務費	136億1,700万円減	32.1%	(国民体育大会の開催事業費や土地開発公社解散に伴う代位弁済の減)